

### 3 公営住宅

公営住宅は9施設で、管理戸数は308戸、総延床面積は22,206㎡です。市民一人当たり（平成28年1月時点）の延床面積にすると1.11㎡となっています。

旧耐震基準に基づく公営住宅に耐震診断は実施していません。

#### (1) 施設一覧

施設名	延床面積 (㎡)	竣工年度	構造	管理戸数
中多久駅前改良住宅	3,248	1990・1991	RC造	46
池の平住宅	1,101	1967～1972	CB造	33
別府団地	4,673	1982～1984	RC造	72
砂原団地	3,013	1977・1978	RC造	48
高木川内住宅	59	1973	CB造・W造	1
鳥居原地	462	1974～1979	CB造RC造	6
東多久駅前団地	2,636	1994	RC造	32
梅木団地	3,985	1997・1998	RC造・W造	50
多久ステーション南ハイツ	3,029	2007	RC造	20

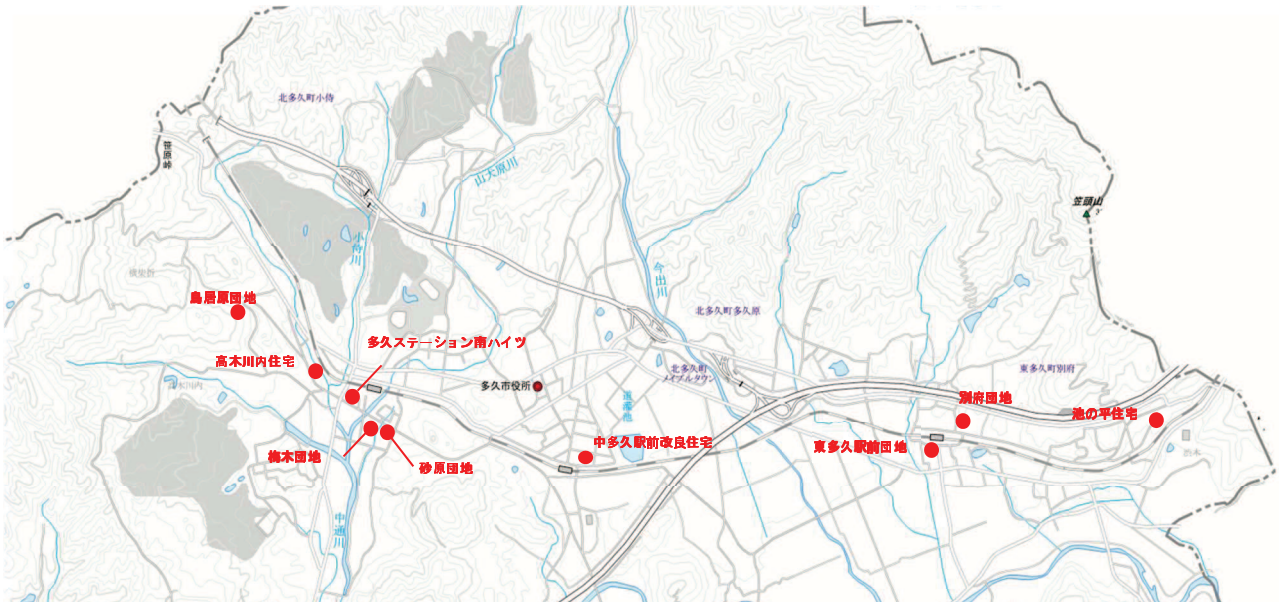


梅木団地



多久ステーション南ハイツ

## (2) 施設の配置状況



## (3) 今後の基本的な方針

当市では、平成27年度国勢調査人口は20,000人を下回り、今後も減少が予測されます。そのため、今後の人口減少や住宅の地域配分を踏まえたうえで適切な必要戸数を見込み、集約化を進めていきます。また、当面、維持することとなる市営住宅は、計画的かつ効率的な改修工事を行い、耐用年限まで利用することを目指します。また、少子・高齢化社会の一層の進展も予測されていることから、市営住宅のバリアフリー化対策も検討していきます。

なお、集約化後に未利用となる施設については、施設を除却したうえで、跡地の利活用及び売却等を検討していきます。